



2023年11月24日

2024年3月期 第2四半期

決算説明資料

東京証券取引所スタンダード市場
証券コード 5162

目次

2024年3月期第2四半期 決算実績

第2四半期連結決算 実績	4
業績予想値と実績値の差異	5
第2四半期連結決算 実績 - セグメント別	6
中期事業分野	7
第2四半期連結決算 実績 - 中期事業分野別	8
第2四半期連結決算 実績 - 主要製品別	9 ~ 12
連結子会社 損益実績	13
連結設備投資 実績	14
連結貸借対照表 状況	15

2024年3月期第2四半期 活動実績

手技シミュレータ関係	17
やわらか保護カバー	18

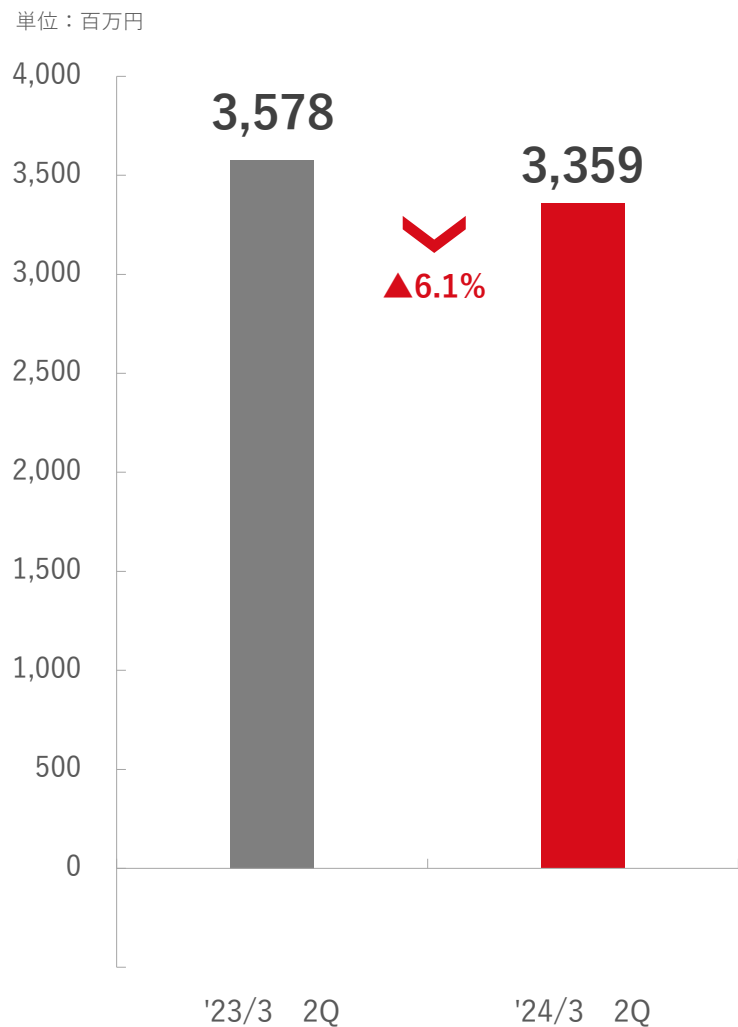
2024年3月期予測

連結決算 通期予測	20
業績予想の修正	21
連結決算 通期予測 - セグメント別	22
連結決算 通期予測 - 事業分野別	23
連結決算 通期予測 - 主要製品別	24
連結設備投資 計画	25
配当計画	26

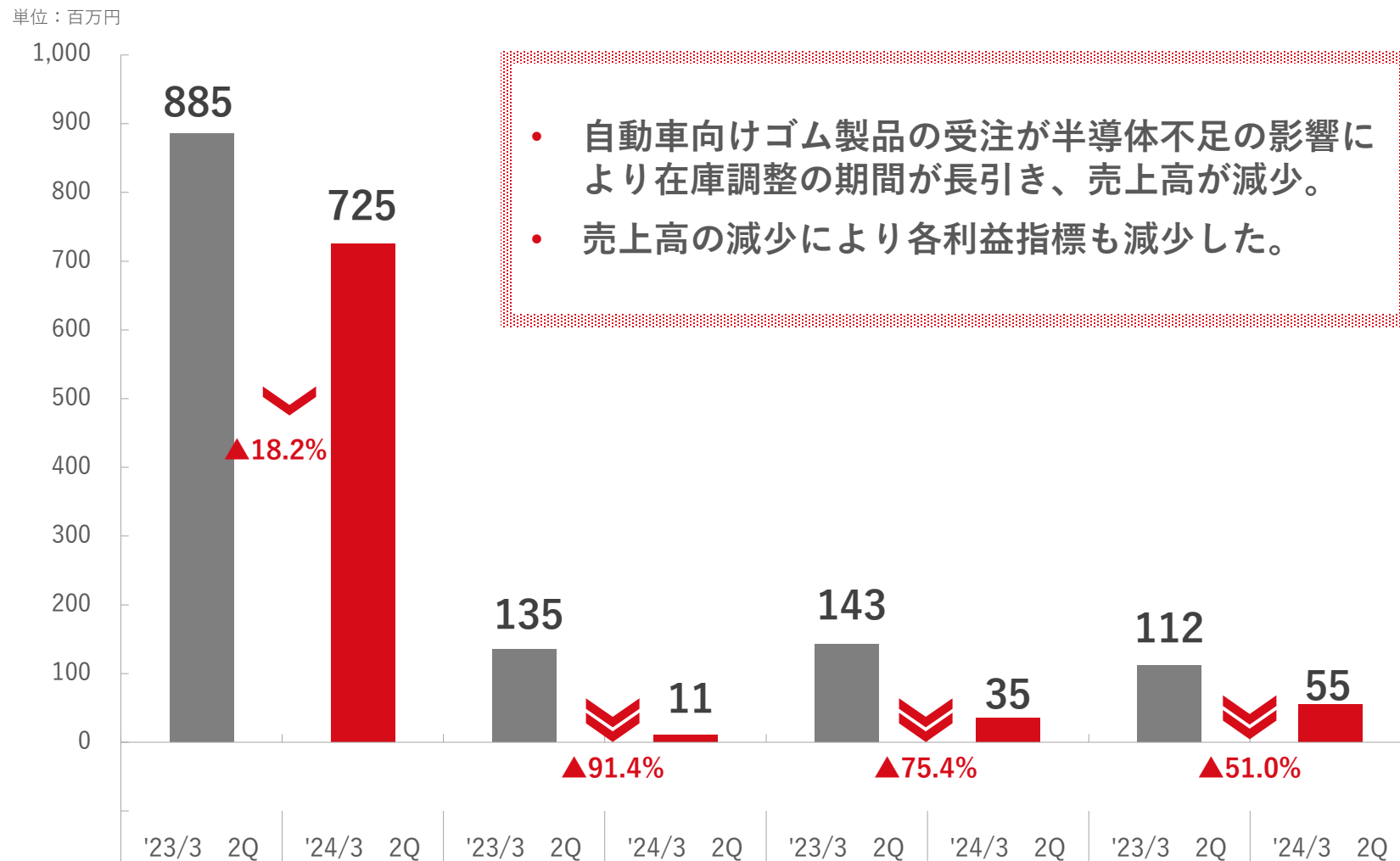
2024年3月期 第2四半期決算

実績

2024年3月期第2四半期連結決算 実績



売上高



- 自動車向けゴム製品の受注が半導体不足の影響により在庫調整の期間が長引き、売上高が減少。
- 売上高の減少により各利益指標も減少した。

売上総利益

営業利益

経常利益

四半期純利益

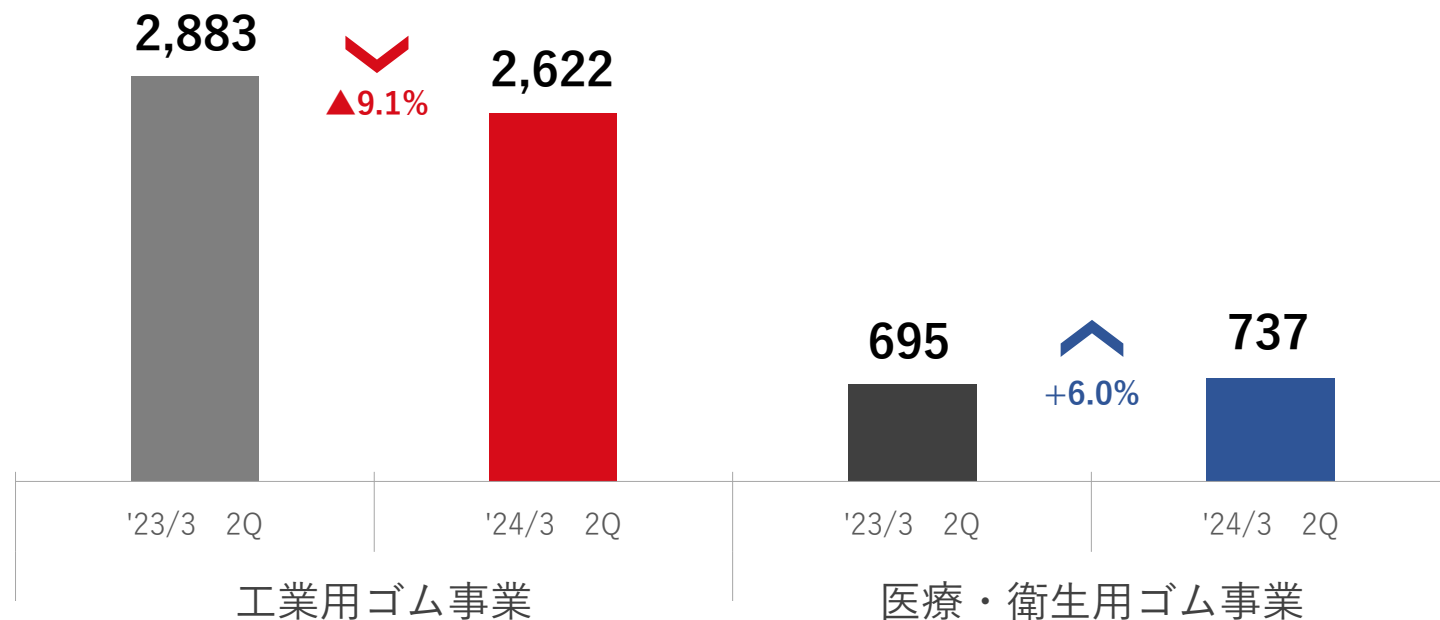
2024年3月期第2四半期 業績予想値と実績値の差異

	'23/3第2四半期 実績		8月8日時点 予想		11月9日 開示 ('24/3 第2四半期実績)			
	実績 (百万円)	構成比(%)	予想 (百万円)	構成比(%)	実績 (百万円)	8月8日予想からの 増減率(%)	構成比(%)	
連結	売上高	3,578	100.0	3,431	100.0	3,359	▲2.1	100.0
	営業利益	135	3.8	28	0.8	11	▲58.3	0.3
	経常利益	143	4.0	27	0.8	35	31.2	1.1
	四半期純利益	112	3.2	52	1.5	55	6.3	1.6
個別	売上高	3,254	100.0	3,082	100.0	3,006	▲2.5	100.0
	営業損益	117	3.6	29	0.9	▲19	—	—
	経常利益	131	4.0	29	0.9	36	24.7	1.2
	四半期純利益	108	3.3	55	1.8	63	14.7	2.1

自動車向けゴム製品の受注回復を第2四半期中で予想していたが、実際の受注のタイミングが下期以降にスライドしたため、売上予想が未達となった。

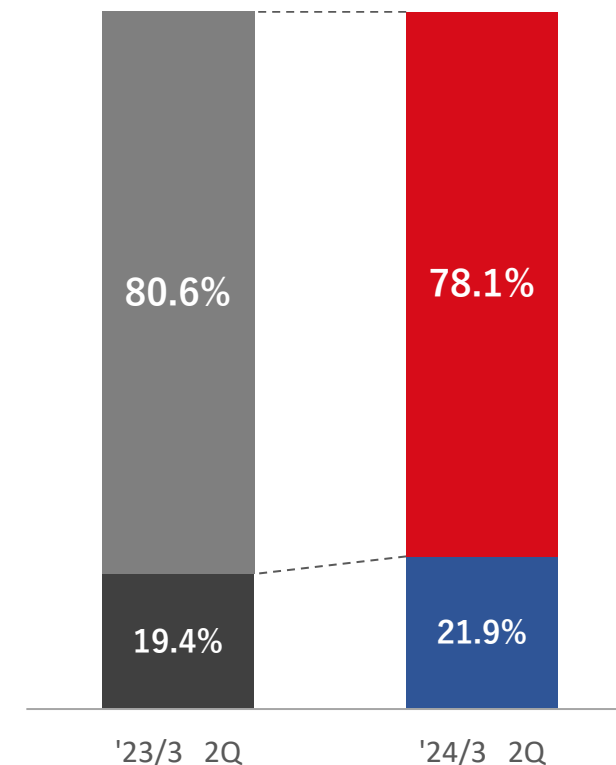
売上高

単位：百万円



構成比

- 工業用ゴム事業
- 医療・衛生用ゴム事業



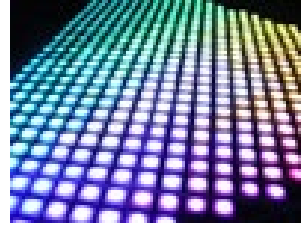
工業用ゴム事業は自動車向けの受注が減少した。
医療・衛生用ゴム事業はプレフィルドシリンジ用ガスケットなど診断・治療向けの製品の受注が増加した。

中期事業分野

光学事業

主要
製品

ASA COLOR LED[®]
ASA COLOR LENS[®]
白色シリコンインキ



「感性、共感」をキーワードに、色と光を制御する技術と感性技術を磨き、自動車の内装照明市場から外装照明、またアンビエント照明に向けた技術開発と提案を進める。

医療・ライフサイエンス事業

主要
製品

プレフィルドシリンジ用ガスケット
採血用・薬液混注用ゴム栓
ARチェックバルブ
マイクロ流体デバイス



診断・治療分野、理化学機器分野、介護・予防分野に向けて制御技術と感性技術を磨き、世界の医療現場と患者のQOL (Quality of Life) 向上に貢献する。

機能事業

主要
製品

自動車スイッチ用ゴム
卓球ラケット用ラバー
F-TEM
(フレキシブルサーモエレクトリックモジュール)



ビークル分野、エネルギー分野、環境発電分野、スポーツ分野において制御技術と触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、将来のライフスタイルの実現への貢献に向けて、弾性無限で人に優しい感性価値を提供する。

通信事業

主要
製品

RFIDタグ用ゴム製品
やわらか保護カバー



自動認識分野、通信機器分野、センシング分野において、伝える・伝わるセンシング技術、触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、ゴムだからこそ実現できる価値を提供する。

2024年3月期第2四半期連結決算 実績 - 中期事業分野別

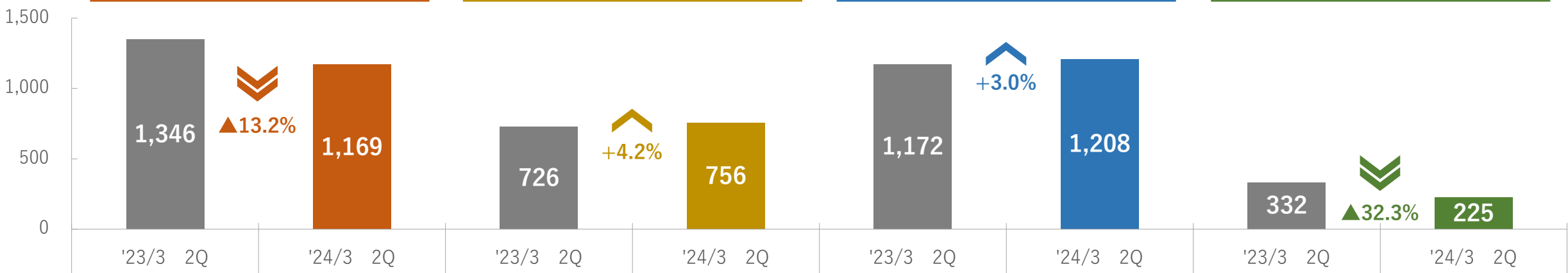
単位：百万円

光学事業

医療・ライフサイエンス事業

機能事業

通信事業



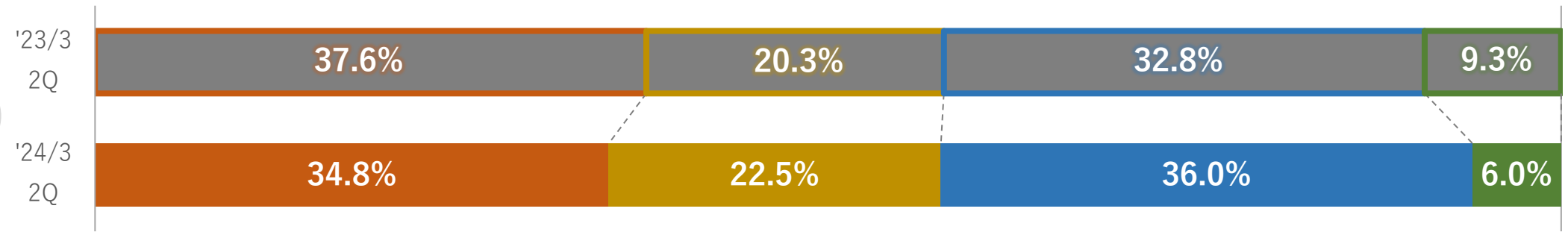
自動車内装照明用のASA COLOR LEDの受注が、半導体不足による顧客の在庫調整が長引いたことから減少。

プレフィルドシリンジ用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓、ARチェックバルブなど診断・解析向けの製品の受注が増加。

自動車のスイッチ向け製品の受注回復が遅れたが、卓球ラケット用ラバーが増加が貢献。

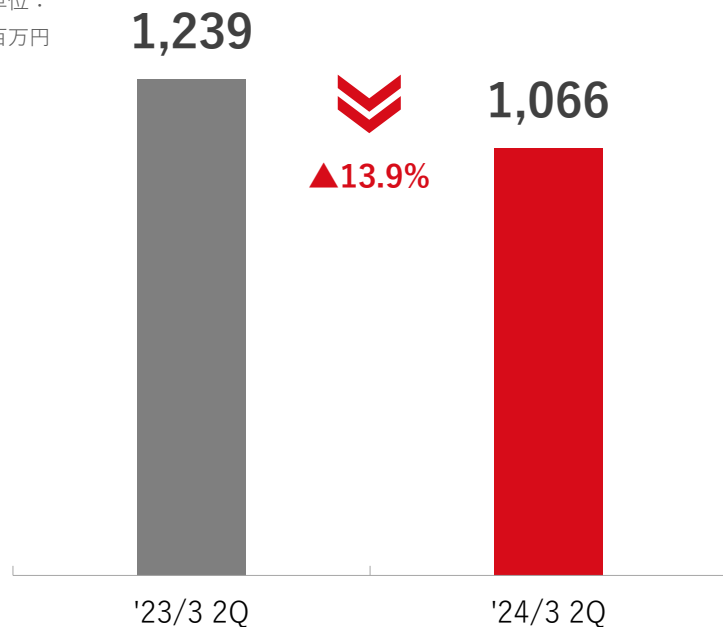
RFIDタグ用ゴム製品の受注は回復傾向ではあるものの前年同期比では減少。コネクター製品の受注も在庫調整のため減少。

構成比



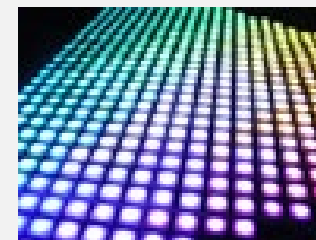
連結売上高推移

単位：
百万円



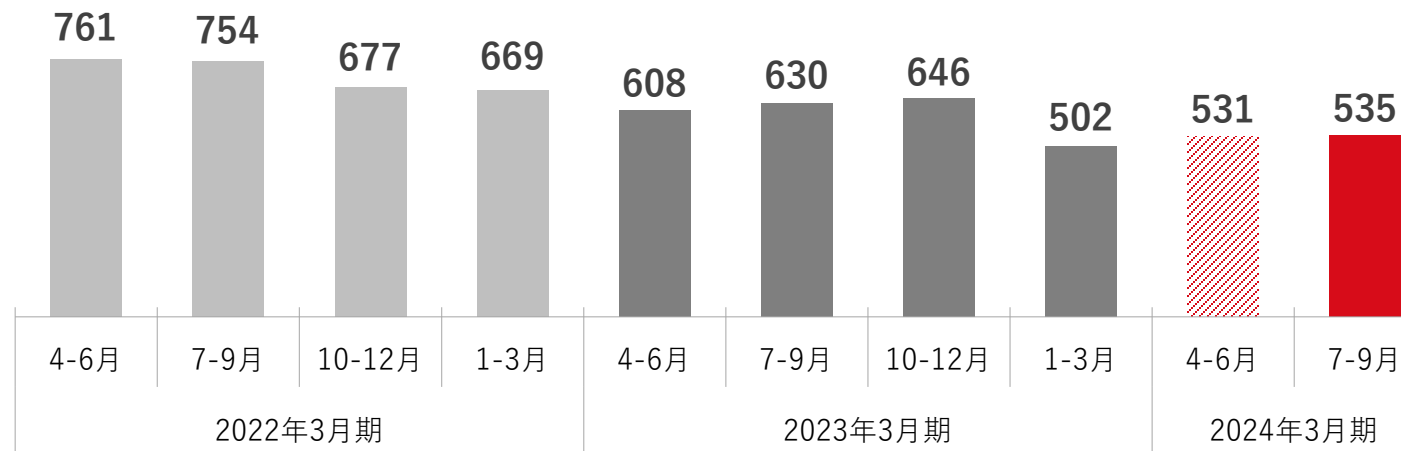
ASA COLOR LED®

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。



単位：百万円

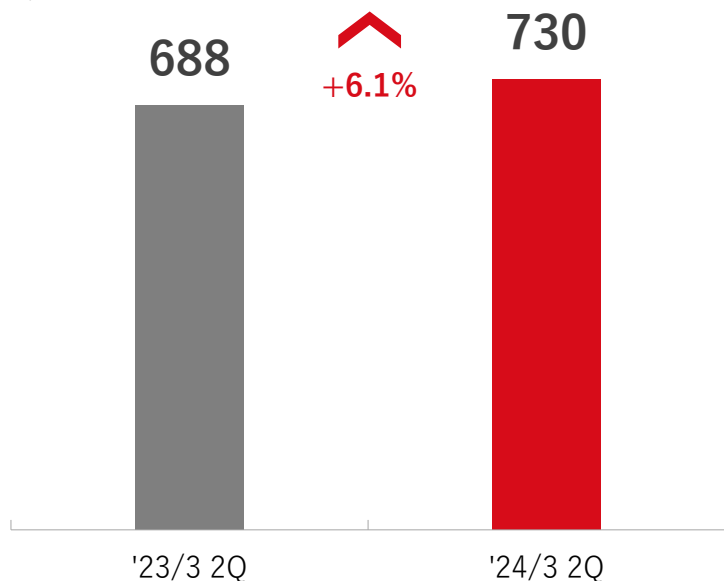
四半期会計期間の売上高推移



底打ちはしているものの、半導体不足によるサプライチェーンでの在庫調整の影響が期初予想よりも長引いた。

連結売上高推移

単位：
百万円



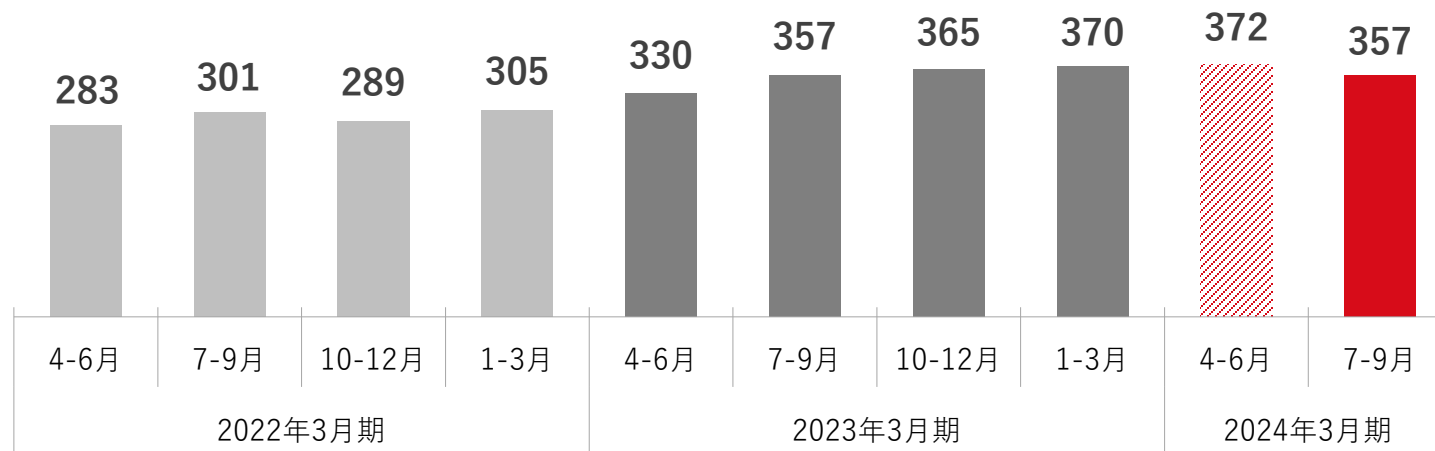
医療用ゴム製品

プレフィルドシリンジ（薬液充填済み注射器）
用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓、
ARチェックバルブ（逆止弁）など、使い捨ての
ディスポーザブル用ゴム製品。



単位：百万円

四半期会計期間の売上高推移

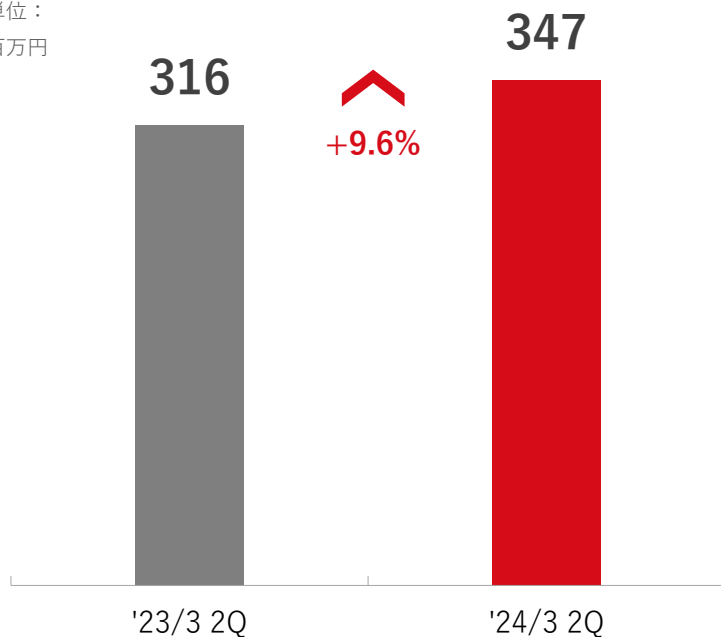


新型コロナ後も受注増加の傾向に変化なし。

第2四半期会計期間の減少は一時的な受注タイミングによるもので堅調に推移。

連結売上高推移

単位：
百万円



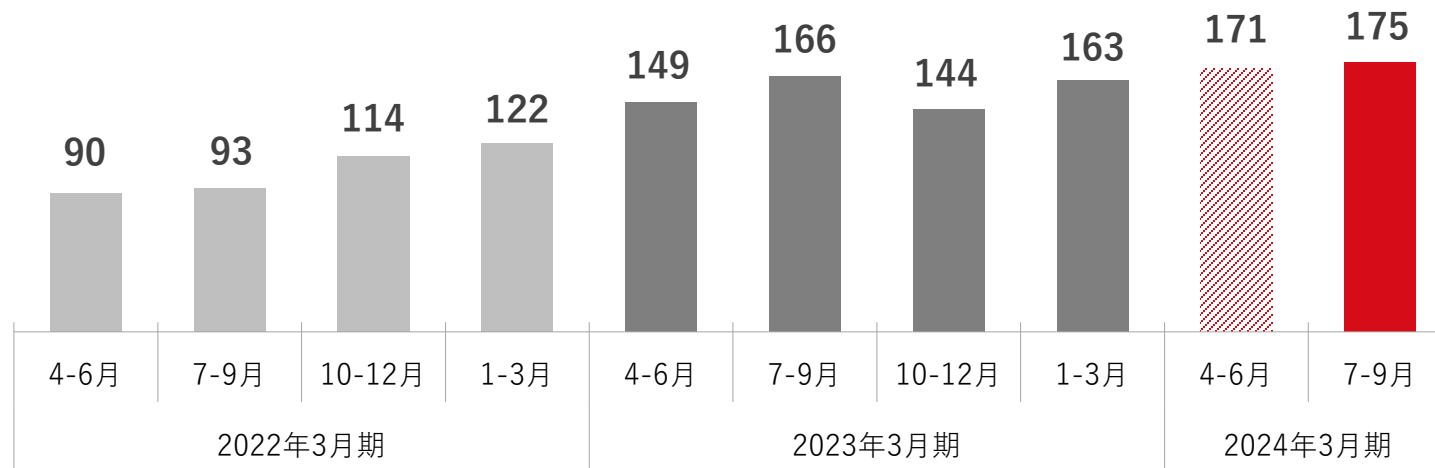
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



単位：百万円

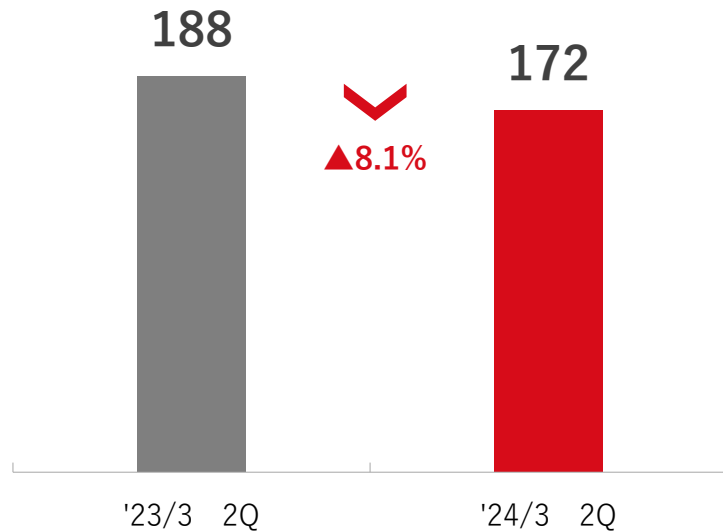
四半期会計期間の売上高推移



顧客の市場シェア向上にあわせて既存製品と前期からスタートしている新製品とも受注は好調で、四半期で過去最高を更新。

連結売上高推移

単位：
百万円



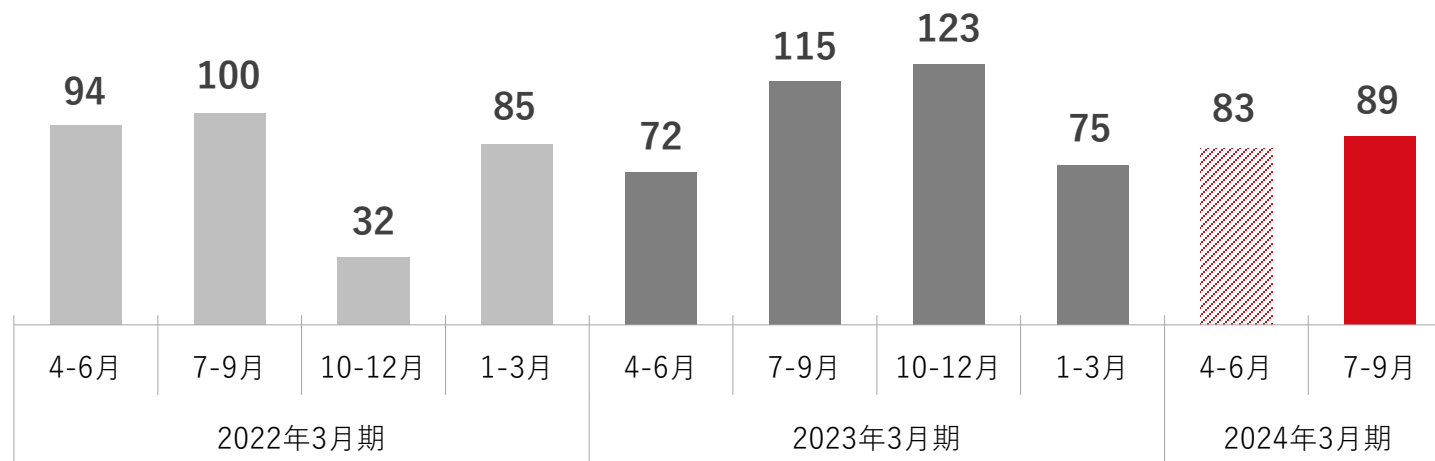
RFIDタグ用ゴム製品

溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



単位：百万円

四半期会計期間の売上高推移



北米市場での受注が回復傾向ではあるものの、変動が大きく新型コロナ以前の水準には戻っていない。

連結子会社 損益実績



単位：千円

	朝日FR研究所	Asahi Crosslink Corp.	朝日橡膠（香港）有限公司	東莞朝日精密橡膠制品有限公司	朝日科技（上海）有限公司
設立	1987年4月	1999年6月	2005年11月	2010年7月	2012年1月
資本金	10,000,000円	200,000米ドル	19,700,000香港ドル	17,551,530人民元	50,000,000円
業務内容	ゴム・プラスチックに関する研究	工業用ゴム製品の販売	工業用ゴム製品の販売	工業用ゴム製品の製造・販売	工業用ゴム製品の開発・設計・販売
研究収入 / 売上高	56,200 前年同期増減率 ▲34.7%	61,534 前年同期増減率 14.0%	141,874 前年同期増減率 ▲0.1%	406,732 前年同期増減率 ▲0.9%	97,839 前年同期増減率 ▲37.1%
経常利益	8,940 前年同期増減率 824.9%	202 前年同期増減率 —	1,487 前年同期増減率 —	2,040 前年同期増減率 ▲76.7%	2,378 前年同期増減率 ▲89.9%
四半期純損益	6,149 前年同期増減率 918.4%	202 前年同期増減率 —	1,487 前年同期増減率 —	1,530 前年同期増減率 ▲80.4%	2,259 前年同期増減率 ▲90.1%
円換算レート	—	1米ドル = 136.54円	1香港ドル = 17.41円	1人民元 = 19.55円	1人民元 = 19.55円

2024年3月期第2四半期連結設備投資 実績



事業分野別

光学事業	33.6百万円	ASA COLOR LED設備他
医療・ライフサイエンス事業	80.4百万円	回路製品の生産設備他
機能事業	96.4百万円	自動車向けゴム製品 生産設備他
通信事業	0.7百万円	タグ関係生産設備
その他	1.1百万円	

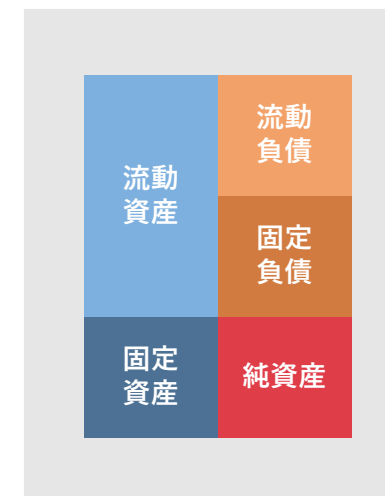
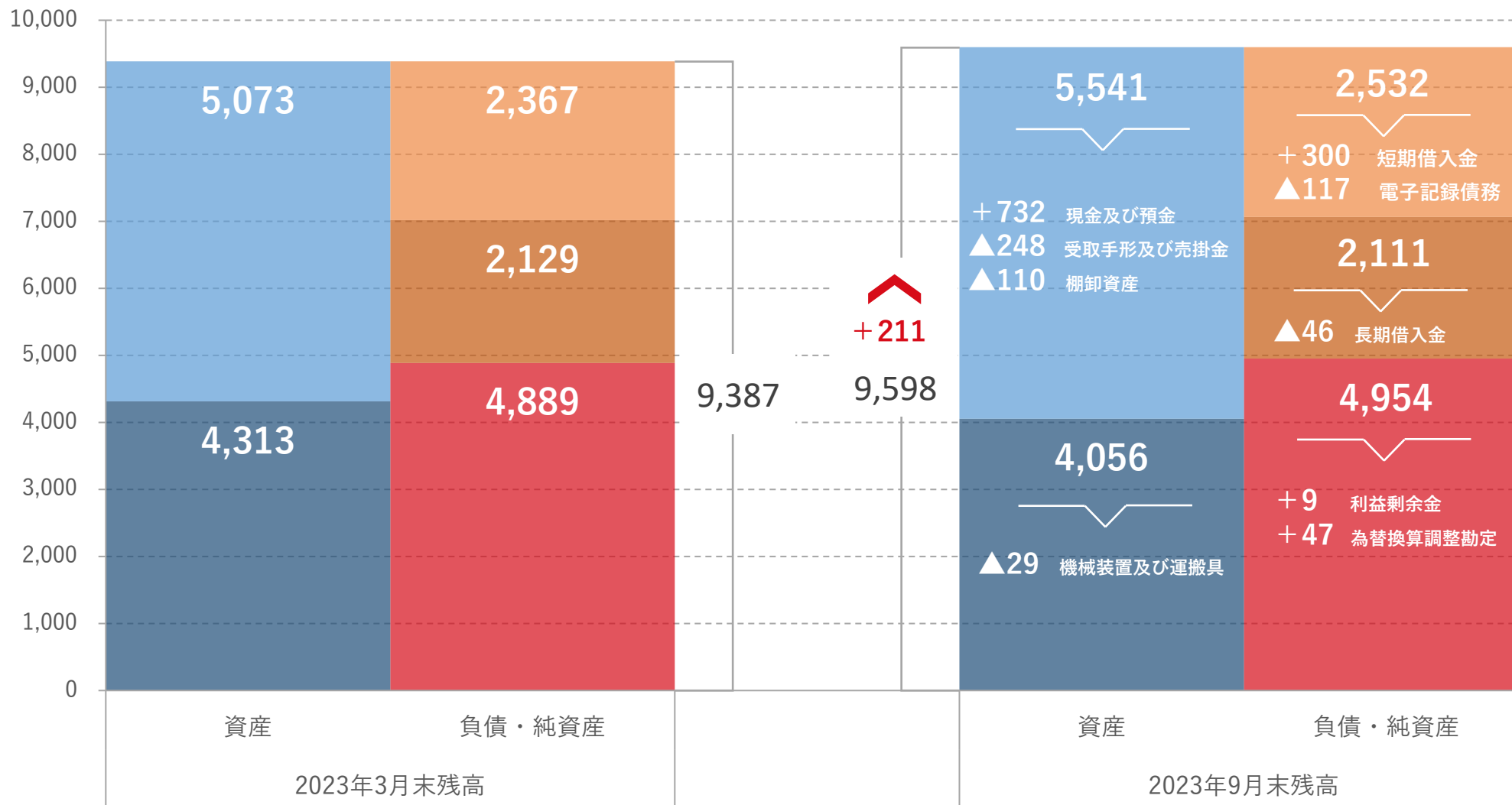
法人別

 朝日ラバー	201.3百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	10.7百万円	機能事業

医療・ライフサイエンス事業はARチェックバルブ（逆止弁）など回路製品の生産投資を実施。
機能事業は自動車向けゴム製品の生産効率化の投資を実施。

連結貸借対照表 状況

単位：百万円



設備投資に向けて金融機関からの借入による資金調達を実施。

2024年3月期 第2四半期

活動実績

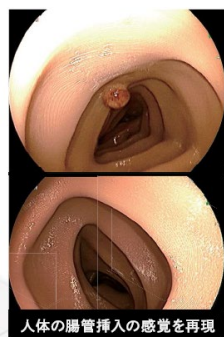
大腸内視鏡シミュレータ mikoto

大腸の内視鏡手術をトレーニングするためのシミュレータです。内視鏡のリアルな挿入感と術中の様子を採点できる機能によって、手技レベル向上を図ることができます。

鳥取大学発ベンチャー R0社と共同開発

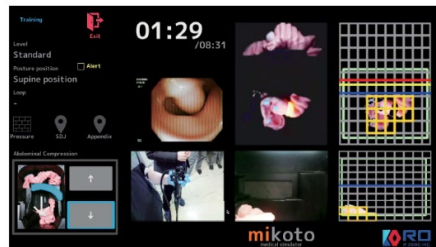


▲ mikoto内部



▲ モデル内腔

人体の腸管挿入の感覚を再現



▲ トレーニング中の画面



穿刺トレーニング レベラップ

採血など穿刺を練習するためのトレーニングモデルです。実際の注射器を使用し、穿刺～採血までの流れを一通りトレーニングすることができます。

近畿大学、タナック社と共同開発



心臓の血管位置を学ぶ CAトレーナー

X線画像では分かりにくい心臓の周りの血管を学ぶための学習用ツールです。このモデルと実際のX線撮影画像を照らし合わせることで、どの血管がどこにあるのかを正しく理解することができます。

国際医療看護福祉大学校と共同開発



心臓のX線撮影画像
(提供：国際医療看護福祉大学校)



やわらか保護カバー RFIDタグ

やわらか保護カバーRFIDタグは、単品では屋外での使用が制限されるRFIDタグをやわらか保護カバーで保護することで、工事現場や物流など過酷な屋外での使用を可能にしました。中身のRFIDタグの種類を変えることで、様々な種類のRFIDタグを屋外向け仕様にすることができます。



温度センサなしタイプ

温度センサありタイプ



工事現場のネットに
RFIDタグを取り付けている様子

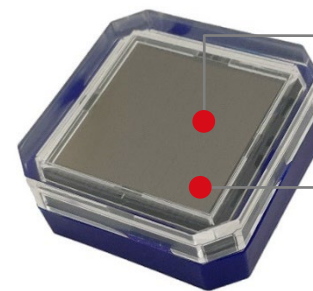
やわらか保護カバー EnOcean

EnOceanは、独EnOcean社が開発したバッテリー不要の無線通信規格です。EnOceanデバイスの正規代理店である丸紅情報システムズ社と共同で、EnOceanを「やわらか保護カバー」で保護し防塵防水機能を追加した製品をラインナップしました。

丸紅情報システムズ社と共同販売

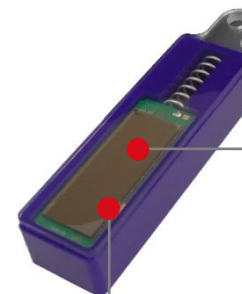
温度、照度、加速度などを測定
ソーラーで発電した電気でデータ送信

《マルチセンサ》



ソーラーでの発電が出来るように
透明のゴムを使用して保護

《温度センサ》



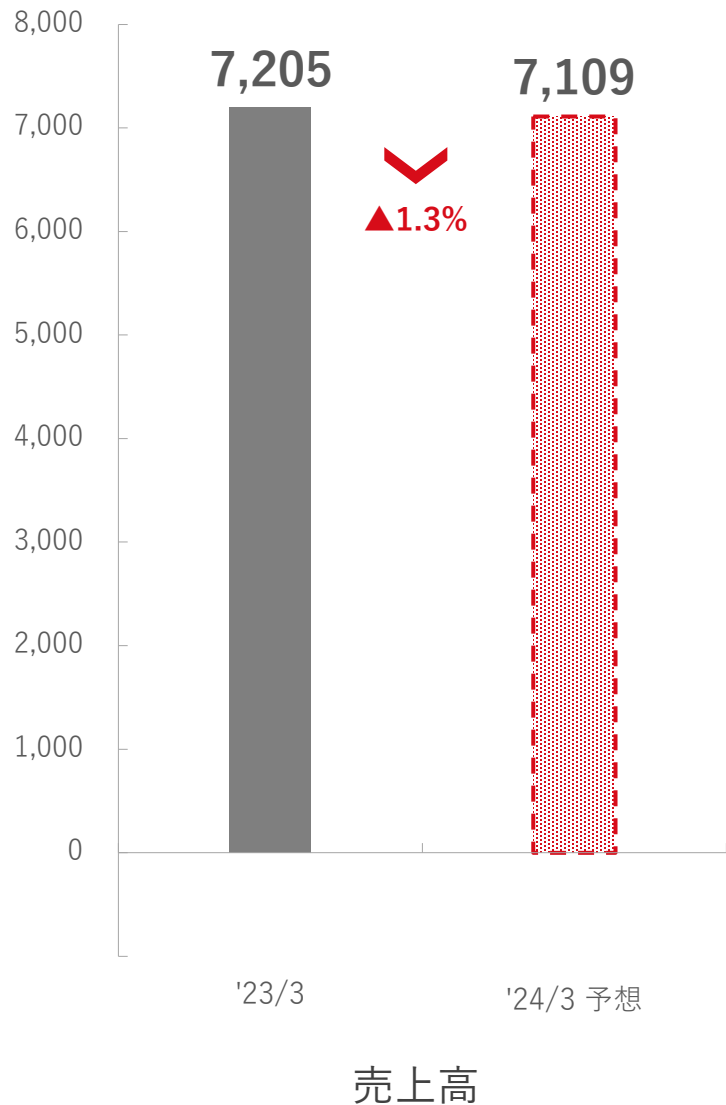
温度を測定
ソーラーで発電した電気でデータ送信

2024年3月期 通期

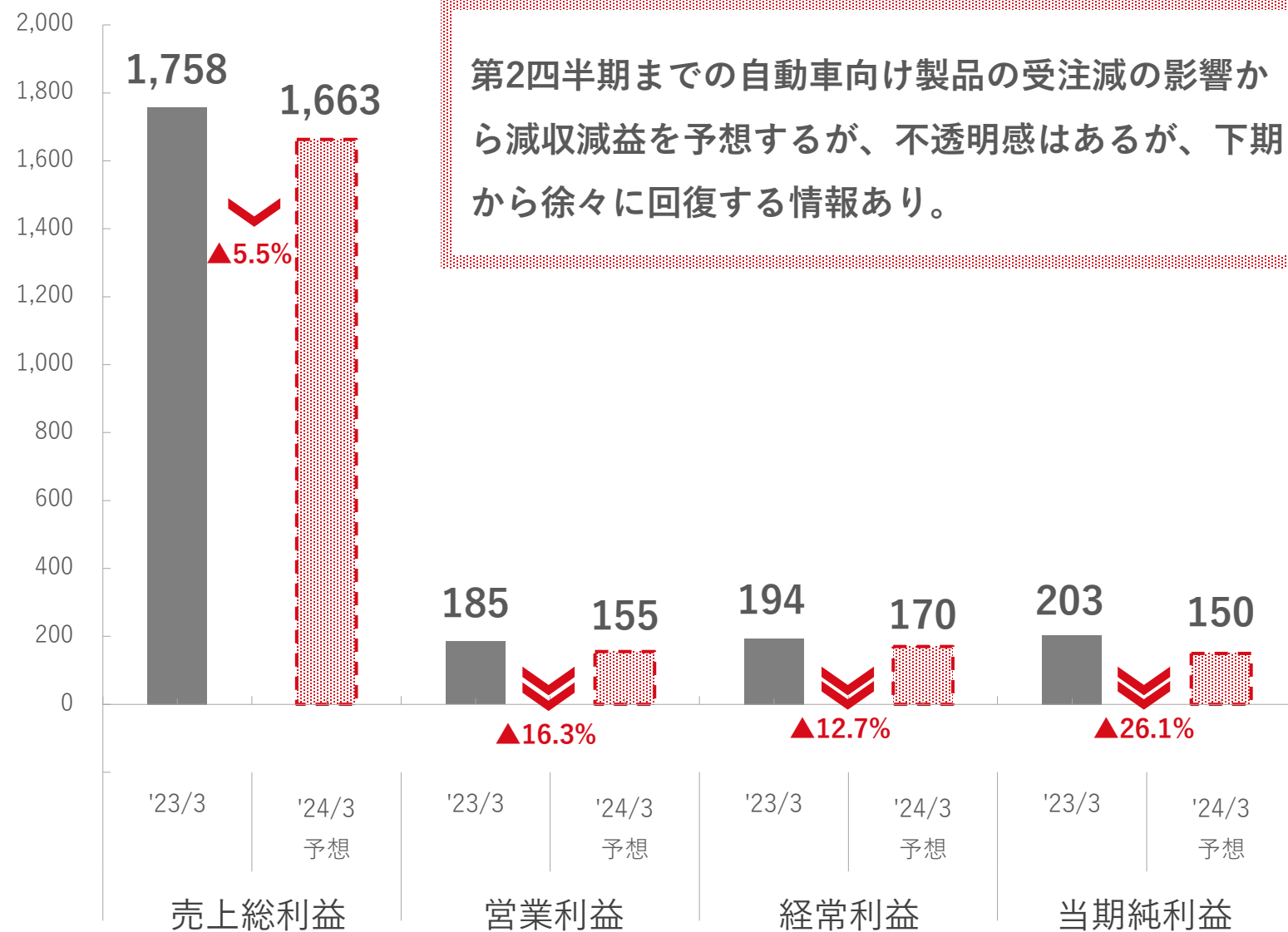
予想

2024年3月期連結決算 通期予想

単位：百万円



単位：百万円



第2四半期までの自動車向け製品の受注減の影響から減収減益を予想するが、不透明感はあるが、下期から徐々に回復する情報あり。

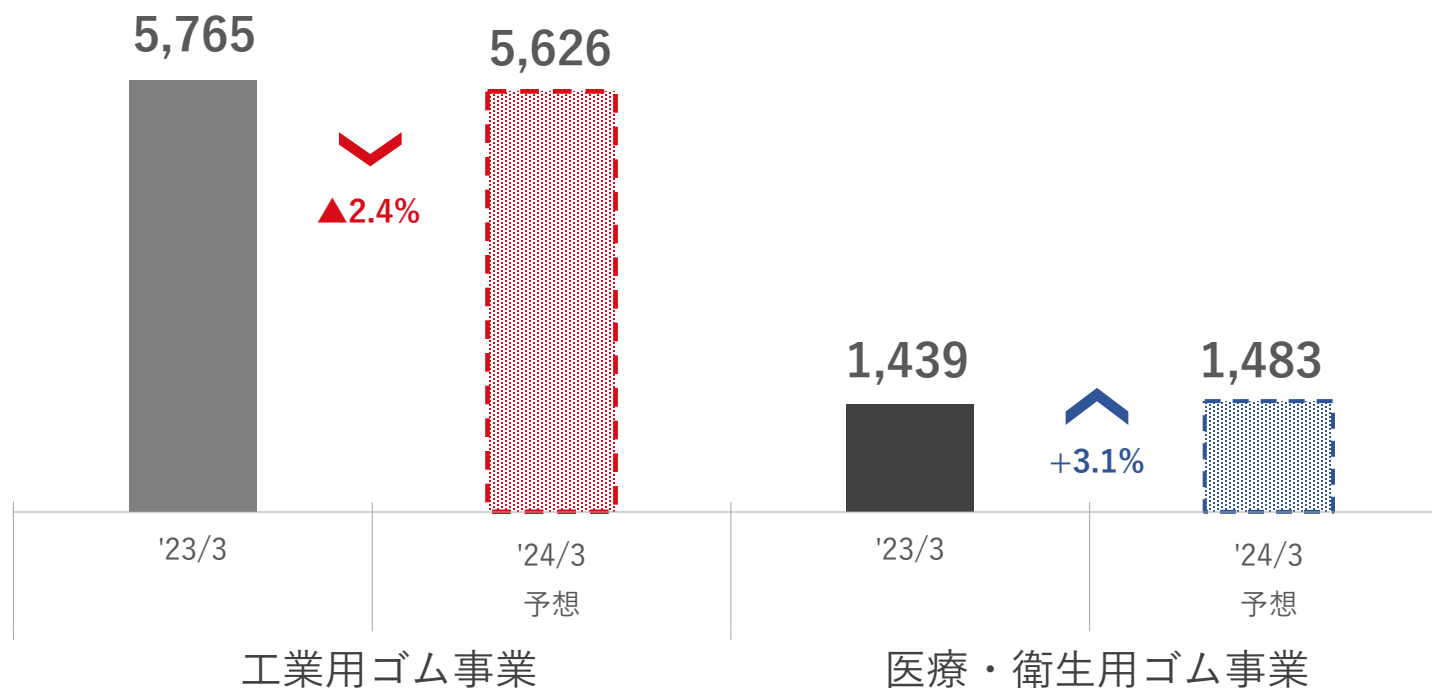
2024年3月期 業績予想の修正

	'23/3 実績		8月8日時点 予想		11月9日 修正			
	実績 (百万円)	構成比(%)	予想 (百万円)	構成比(%)	実績 (百万円)	8月8日予想からの増減率(%)	構成比(%)	
連結	売上高	7,205	100.0	7,195	100.0	7,109	▲1.2	100.0
	営業利益	185	2.6	157	2.2	155	▲1.3	2.2
	経常利益	194	2.7	150	2.1	170	13.3	2.4
	当期純利益	203	2.8	141	2.0	150	6.4	2.1
個別	売上高	6,404	100.0	6,416	100.0	6,318	▲1.5	100.0
	営業損益	79	1.2	107	1.7	70	▲34.6	1.1
	経常利益	98	1.5	107	1.7	123	15.0	1.9
	当期純利益	121	1.9	110	1.7	124	12.7	2.0

光学事業のASA COLOR LEDなど自動車用ゴム製品の受注が回復傾向で、下期は当初計画通りの見通し。
 売上高と営業利益は第2四半期までの実績が影響するが、経常利益、当期純利益は前回予想を上回る見通し。

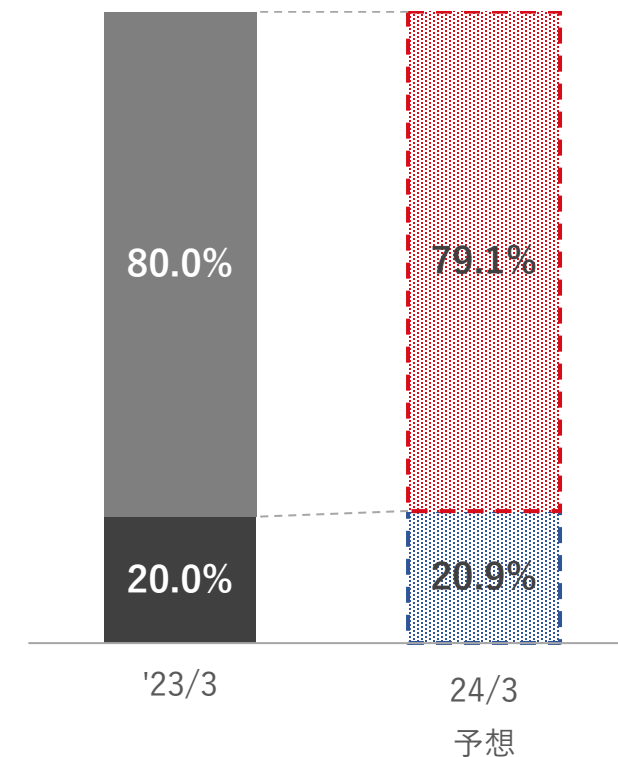
売上高

単位：百万円



構成比

- 工業用ゴム事業
- 医療・衛生用ゴム事業



工業用ゴム事業は自動車向けゴム製品の受注が回復傾向だが通期では前年を下回る見込み。
 医療・衛生用ゴム事業は下期も引き続き受注は堅調の見込み。

2024年3月期連結決算 通期予想 - 事業分野別

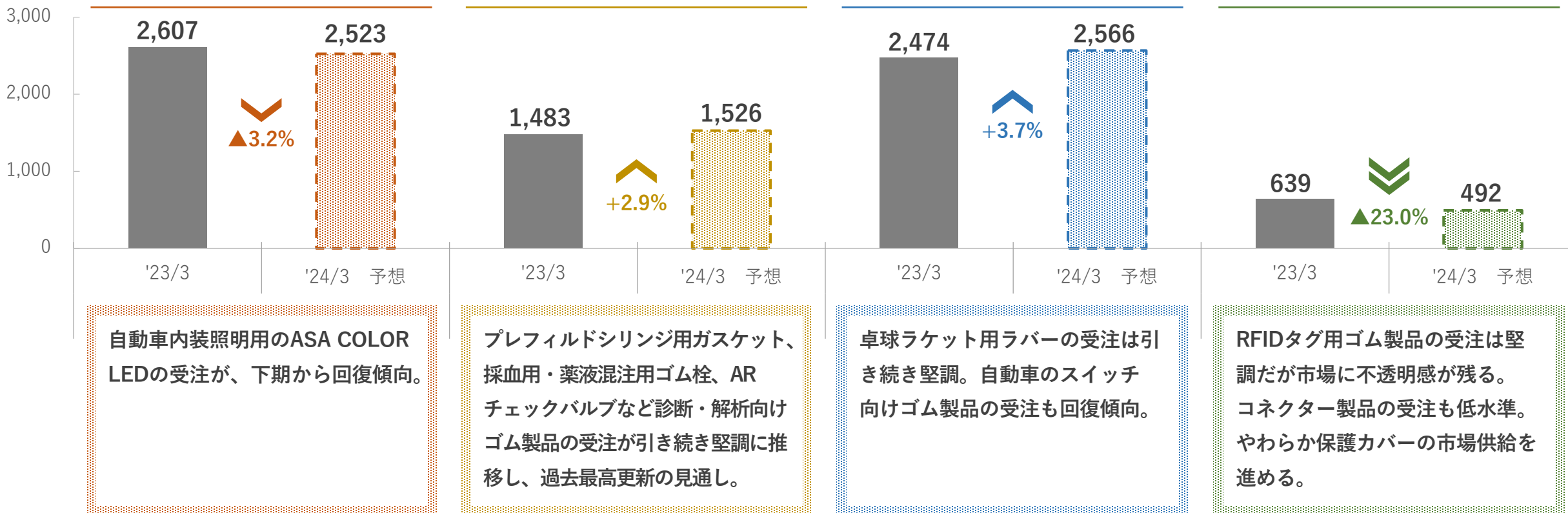
単位：百万円

光学事業

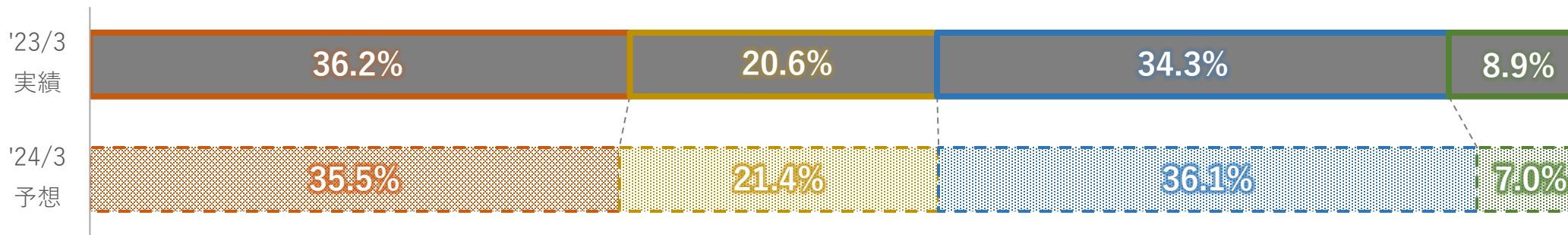
医療・ライフサイエンス事業

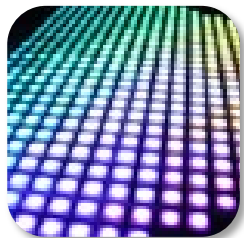
機能事業

通信事業



構成比



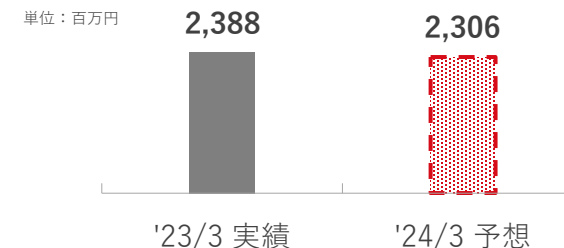


ASA COLOR LED®

工業用ゴム事業

光学事業

- ・下期の受注が回復傾向となり当初計画通りの見通し。
- ・受注に合わせた生産体制の整備を進める。

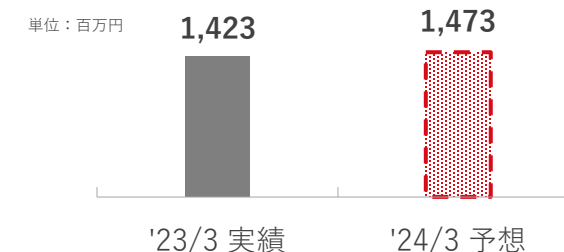


医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

- ・診断・治療向け製品の受注は引き続き堅調に推移する見通し。
- ・新規開発製品の取り組みを進める。

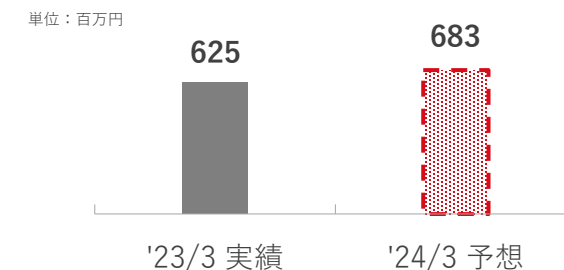


卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

- ・受注は堅調に拡大する見通し。
- ・さらに生産体制の増強に向けて準備を進める。

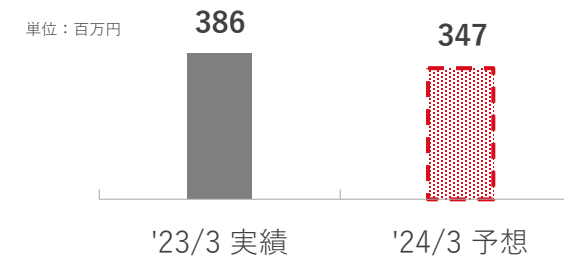


RFIDタグ用ゴム製品

工業用ゴム事業

通信事業

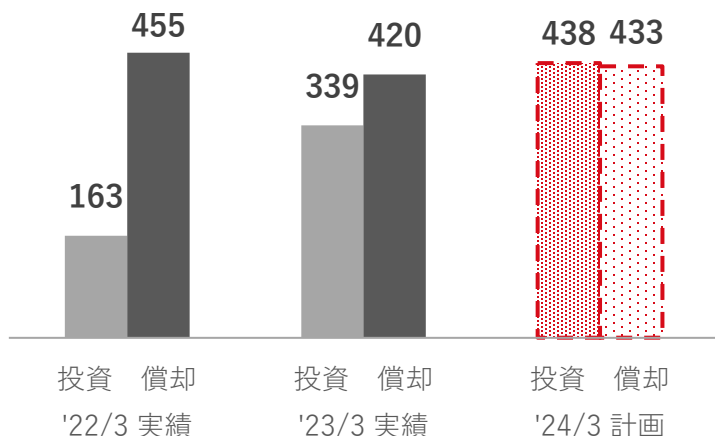
- ・市場は回復しつつあるものの、市場環境の不透明さが続く。
- ・やわらか保護カバーRFIDタグの標準品、カスタム品を販売開始。



連結設備投資 計画

期初計画から **+39**百万円

設備投資額 **438**百万円
減価償却費 **433**百万円



事業分野別

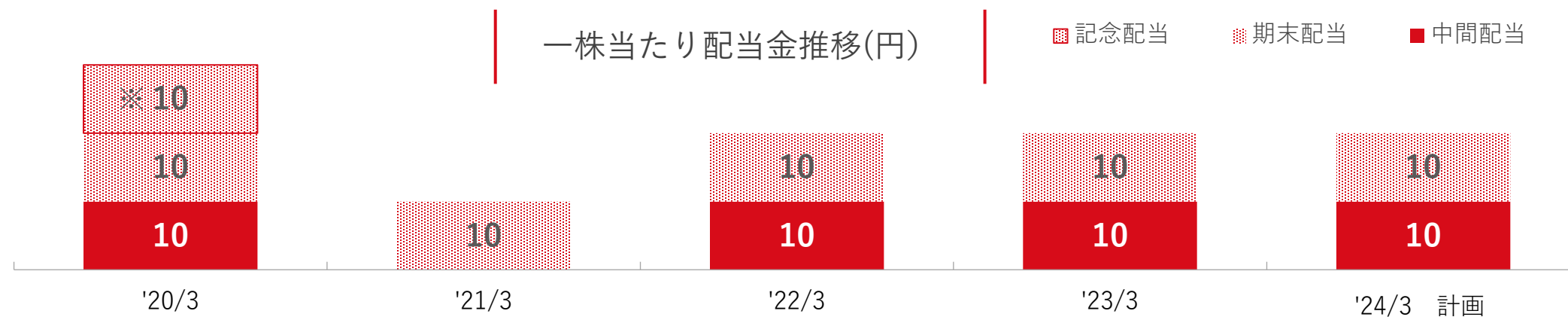
光学事業	153.5百万円	ASA COLOR LED設備他
医療・ライフサイエンス事業	123.2百万円	回路製品の生産設備他
機能事業	110.1百万円	開発製品の生産設備他
通信事業	9.6百万円	タグ関係生産設備
その他	42.0百万円	

法人別

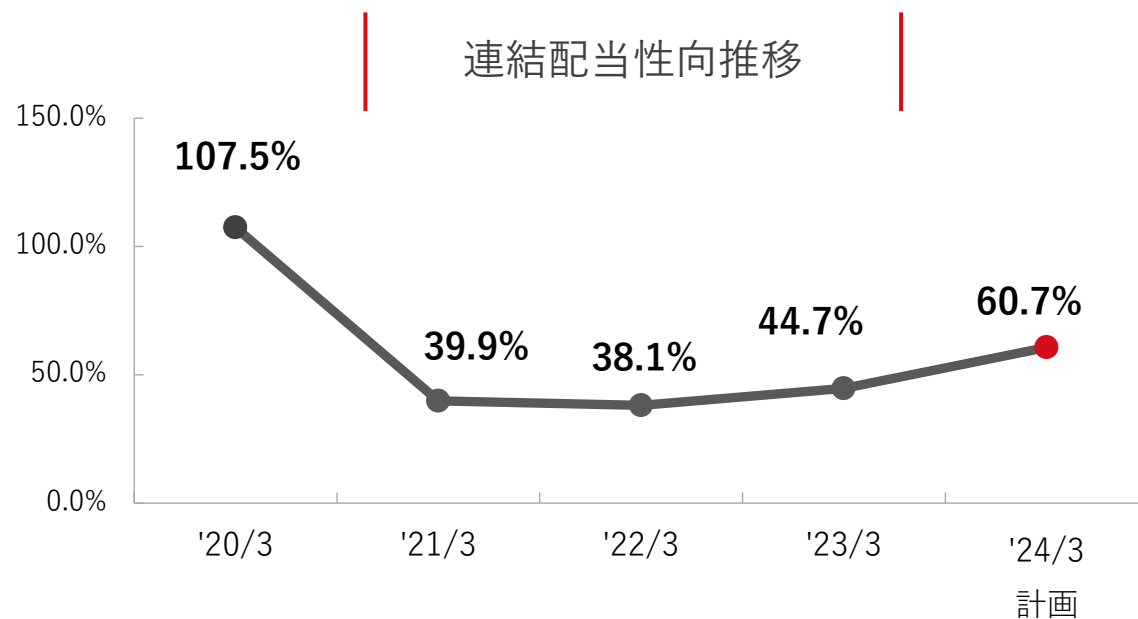
朝日ラバー	421.7百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	16.9百万円	機能事業、その他

光学事業はASA COLOR LEDの生産効率化投資を実施。

機能事業の開発製品であるF-TEM（サーモモジュール）、風力発電関係の開発・生産投資を実施。



※2020年3月期は期末配当に普通配当10円と記念配当10円を実施



第2四半期、通期とも減益見通しだが、一株当たり配当金は同額を計画。

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先

株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部

TEL 048-650-6056